

平成 29 年度後期（第 19 回）12 月実施  
キャリアコンサルティング技能検定

## 2 級 実技（論述）試験

実施日 ◆平成 29 年 12 月 17 日（日）

試験時間 ◆14：30～15：30（60 分）

### ★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式 3 問です。  
逐語記録を読み、解答用紙の設問ごとに記述してください。
2. 解答用紙に氏名を記入し、受検者シールのバーコードシール 1 枚を指定の位置に必ず貼付してください。記入漏れおよび貼り忘れがあった場合は採点されません。
3. 試験中は、受検票、腕時計、筆記具（鉛筆・ペン・消しゴム）以外のもの（定規・メモ用紙・筆記用具入れ等）は机上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受検票は、机の上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験中は、携帯電話、スマートフォンなど全ての通信機器及び電子機器は一切使用できません。必ず電源を切って、カバンの中などにしまってください。  
時計のアラーム等、音の出る機能も使用できません。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

### 【退席時の注意事項】

1. 試験開始後 30 分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻 5 分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したままでお待ちください。

○実技試験の合格は、論述試験および面接試験の両方とも合格基準に達することが必要です。

○平成 30 年 3 月 23 日（予定）に受検者全員に合否通知書を送付いたします。

合格者は当協議会のホームページに受検番号を掲載してお知らせいたします。

(<https://www.career-kentei.org/goukaku/>)

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

〒105-0011 東京都港区芝公園 1 丁目 6 番 8 号 泉芝公園ビル 5 階 TEL03-5402-4688

問題 「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。解答用紙の設問ごとに記述すること。

相談者（CLと略）：59歳 男性 四年制大学卒業後、中堅建材メーカーに入社して36年  
現在は、マーケティング部門海外販売戦略担当部署の部長職  
家族／妻（53歳、パート）、長男（28歳、正社員、一人暮らし）  
本人の希望で来談

キャリアコンサルタント（CCと略）：民間の相談機関（学生、社会人その他様々な人を対象にした  
キャリア相談窓口）の専任社員

## 【逐語記録】

- CC1 | 今日はどのようなご相談でしょうか。
- CL1 | もうすぐ定年になるので、そのあとどうするかを考えているところです。いくつか選択肢はありますが、どれが自分にとって良いのか、いろいろと迷うことがあります。
- CC2 | そうですか。セカンドライフに向けて、方向性を決めなければならない時期になられたのですね。いまお考えになっていることを聞かせていただけますか。
- CL2 | 体力も気力もあるうちは、これまでと同じように働きたいと思っています。転職したこともなく仕事に打ち込んできて、気がついたら定年が近づいていたという感じです。お恥ずかしいことに、これまで定年後のことは何も考えてこなかったもので、どうしたものかと、やっと本腰を入れて考え始めたところです。
- CC3 | お仕事を続けたいという思いをお持ちなのですね。いくつか選択肢があるとおっしゃっていましたが、具体的にお聞かせいただけますか。
- CL3 | 再雇用制度があるので、最初は深く考えずこのまま継続しようと思っていました。でも、再雇用で働いている人を見ているとあまり元気がなくて、ちょっと割り切れない思いもありました。こここのところ会社の業績もあまり良くないので、会社としても本当は辞めて欲しいのかな、という空気も感じます。とはいえ、他で再就職するとなると、自分で探すのも大変そうです。会社の契約している再就職支援会社も使うつもりですが、他で通用するのか不安もあります。それに、どちらを選択しても給料は半分以下に下がりますしね。
- CC4 | 再雇用にしても、転職するにしても、すぐには決断しがたいのですね。

- CL4 実は、そうして迷っている時に、知人を通じてある会社からひとつ打診がありまして。これから立ち上がる海外プロジェクトで、終了まで2年間の契約社員の話です。以前も同じようなプロジェクトを経験していますので、仕事内容は見当がつきます。条件としては、単身赴任でマレーシア勤務、給与面は今の水準維持ということです。2年限定というのはひっかかりますが、仕事は面白そうだし、海外赴任は慣れていきますから、有難い話だと思っていました。ところが、妻に話したらやんわりですが反対されてしまい、また悩みが増えてしまいました。
- CC5 どのように言われたのですか。
- CL5 私の母親は86歳で独り暮らしですが、そろそろ介護も気になっています。妻からは「また海外に行ってしまうの？介護が必要になったら私一人でどうしたらいいの…」と言われてしまいました。せっかく良い話が舞い込んだと思ったのですが、妻の言うことももっともだと思います…。
- CC6 ますます、迷いが深まってしまったのですね。いつまでに決めなければならないのですか。
- CL6 再雇用か退職かを最終的に伝えるのは3ヶ月先ですが、知人から紹介された仕事については早く返事をしなくてはなりません。実は、同期の友人に海外赴任の話をしたら「いい話じゃないか」と賛成してくれました。でも、彼は関係先の会社に役員で迎え入れることが内定しているので、正直、気楽でうらやましいと思います。

(後略)

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

問2 キャリアコンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

問3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか。目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

